

院内がん登録集計（2018年）

2020/11/2

1) 登録対象

○対象期間

- ・2018年1月1日～2018年12月31日

○対象となる腫瘍

- ・上記期間に、当院において初診し、診断された腫瘍
- ・他施設ですでに診断され、上記期間に治療等の対象となった腫瘍
- ・全ての部位の悪性新生物(上皮内がんを含む)
- ・髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した良性および良悪不詳の腫瘍
- ・消化管間質腫瘍(GIST)
- ・境界悪性の卵巣腫瘍の一部

2) 登録方法

- ・「院内がん登録の実施に係る指針」(厚生労働省告示第四百七十号)に基づき、国立がん研究センターが掲示する院内がん登録標準登録様式に準拠して登録
- ・原発部位について1腫瘍1登録

3) 集計目次

1. 部位別・性別登録件数
2. 性別・年齢階級別登録件数
3. 年齢階級別・部位別登録件数（上位5部位）
4. 部位別・発見経緯別登録件数（上位5部位）
5. 部位別・症例区分別登録件数（上位5部位）
6. 部位別・臨床病期(UICC)別登録件数（上位5部位）
7. 部位別・初回治療法別登録件数（上位5部位）

1. 部位別・性別登録件数

2018年の登録数は、931件でした。

多い順に、男性は大腸癌、肺癌、胃癌、女性は乳癌、大腸癌、肺癌でした。

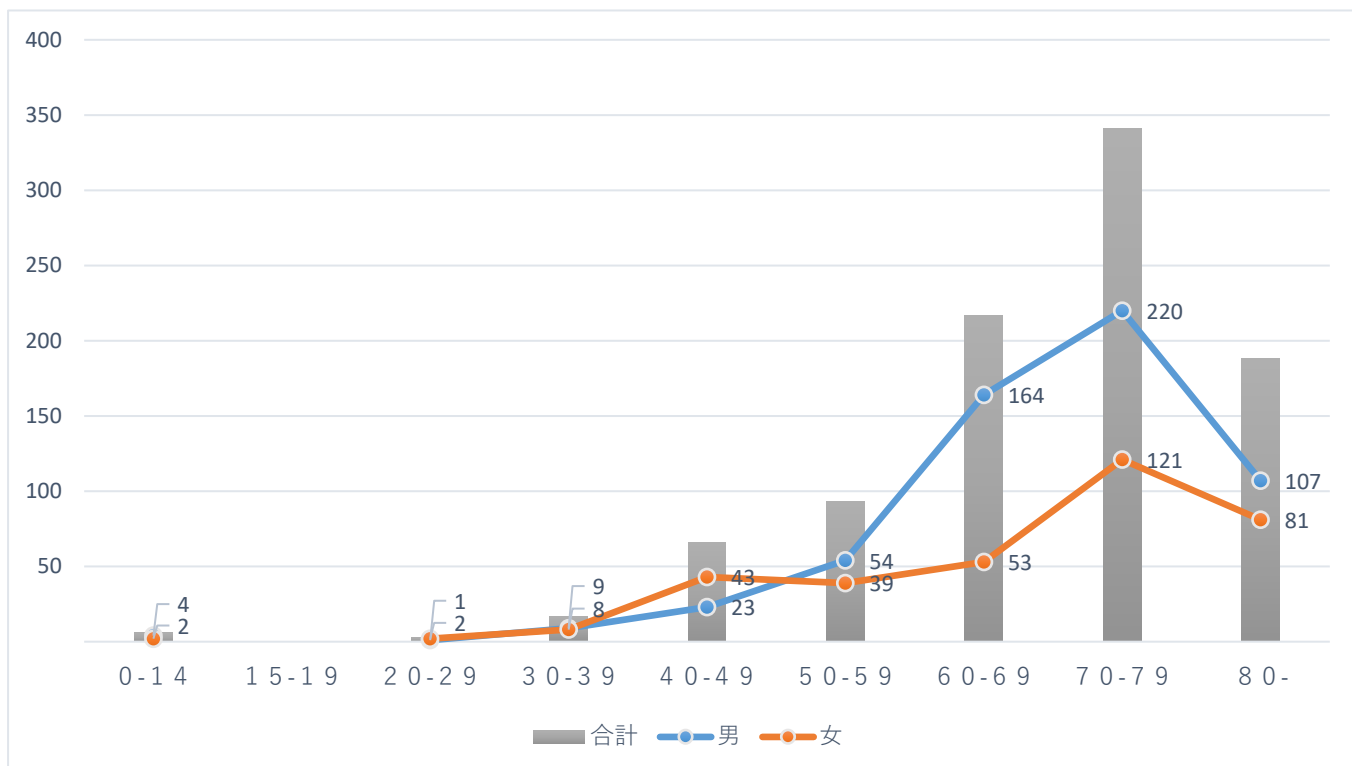
	男	女	合計
口腔・咽頭	2	2	4
食道	28	4	32
胃	81	28	109
大腸	117	78	195
肝臓	23	4	27
胆嚢・胆管	9	11	20
膵臓	16	15	31
喉頭	4		4
肺	103	34	137
骨・軟部	1	1	2
皮膚(黒色腫を含む)			
乳房		90	90
子宮頸部		9	9
子宮体部		4	4
卵巣		1	1
前立腺	75		75
膀胱	26	6	32
腎・他の尿路	21	5	26
脳・中枢神経系	12	5	17
甲状腺	1		1
悪性リンパ腫	16	27	43
多発性骨髄腫	4	6	10
白血病	16	8	24
他の造血器腫瘍	9	1	10
その他	18	10	28
合計	582	349	931

2. 性別・年齢階級別登録件数

年齢階級ごとの集計です。

男性・女性ともに最も登録数が多かったのは、70～79歳代でした。

	0-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	4		1	9	23	54	164	220	107	582
女	2		2	8	43	39	53	121	81	349
合計	6		3	17	66	93	217	341	188	931

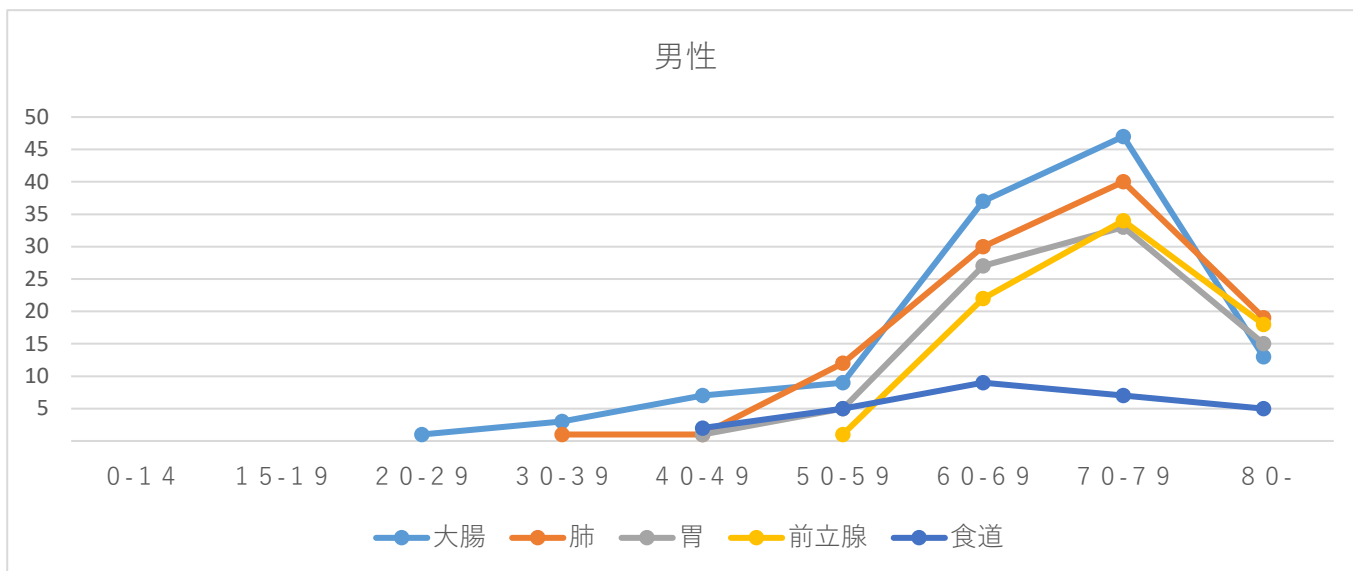


3. 年齢階級別・部位別登録件数（上位5部位）

当院で登録数が多い5部位について、年齢階級ごとの集計です。

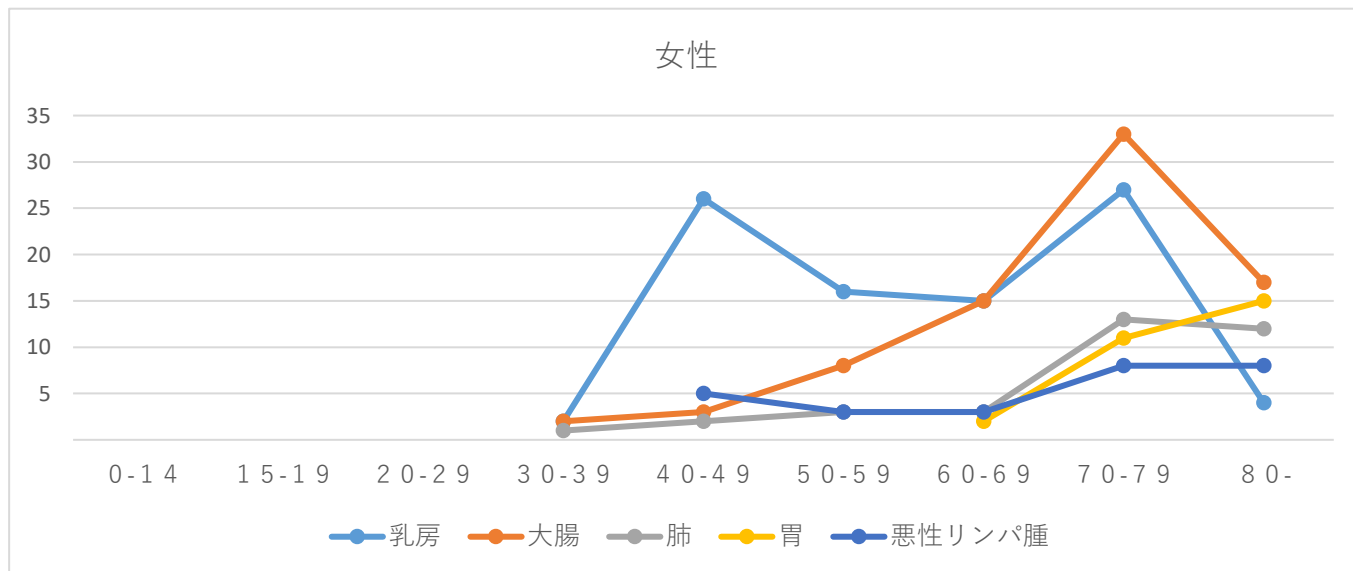
男性は、60-69歳代で大腸癌・肺癌・胃癌・前立腺癌の登録数が大幅に増えています。

男性	0-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
大腸			1	3	7	9	37	47	13	117
肺				1	1	12	30	40	19	103
胃					1	5	27	33	15	81
前立腺						1	22	34	18	75
食道					2	5	9	7	5	28



女性は、40-49歳代で乳癌の登録数が大幅に増えています。

女性	0-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
乳房				2	26	16	15	27	4	90
大腸				2	3	8	15	33	17	78
肺				1	2	3	3	13	12	34
胃							2	11	15	28
悪性リンパ腫					5	3	3	8	8	27



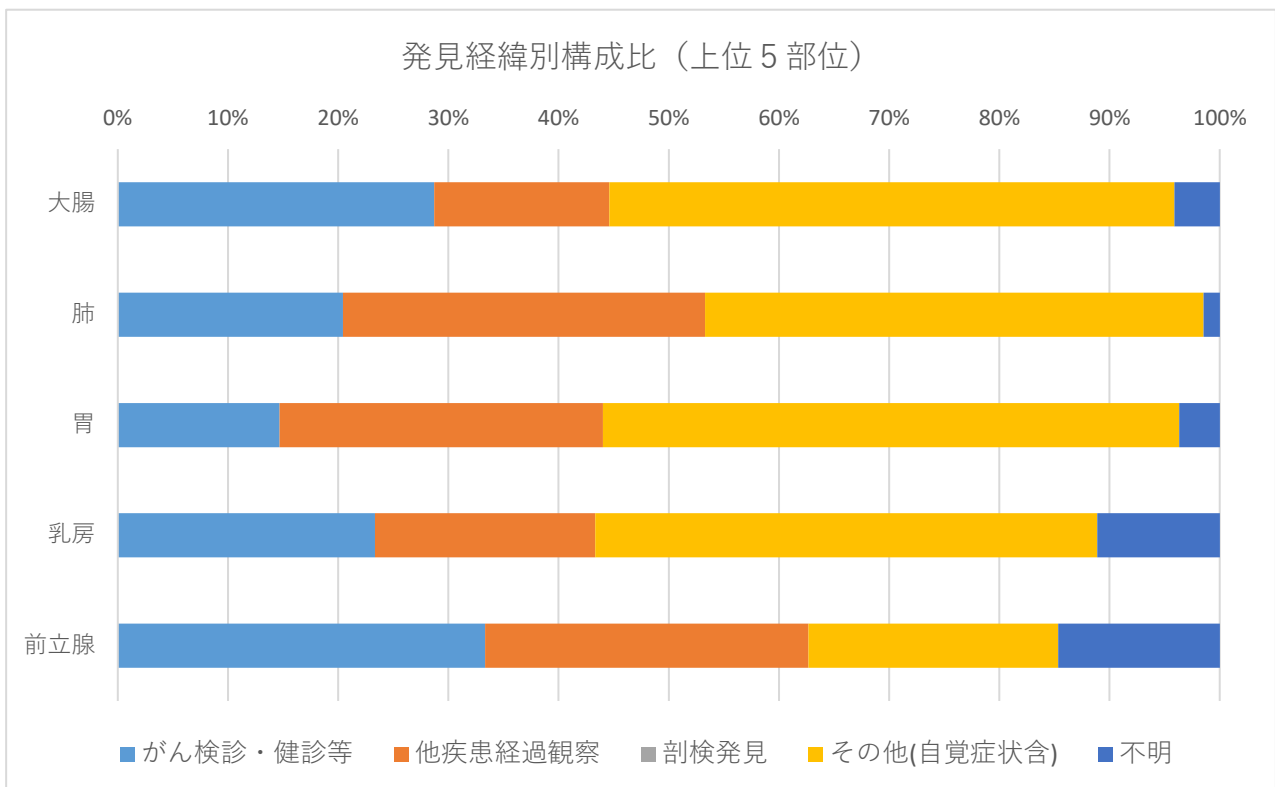
4. 部位別・発見経緯別登録件数（上位5部位）

当院で登録数が多い5部位について、発見経緯ごとの集計です。

がんが診断される発端となった状況を示します。

大腸癌・前立腺癌は、他の部位と比べるとがん検診・健診等の割合が多くなっています。

	がん検診・健診等	他疾患経過観察	剖検発見	その他(自覚症状含)	不明	合計
大腸	56	31		100	8	195
肺	28	45		62	2	137
胃	16	32		57	4	109
乳房	21	18		41	10	90
前立腺	25	22		17	11	75



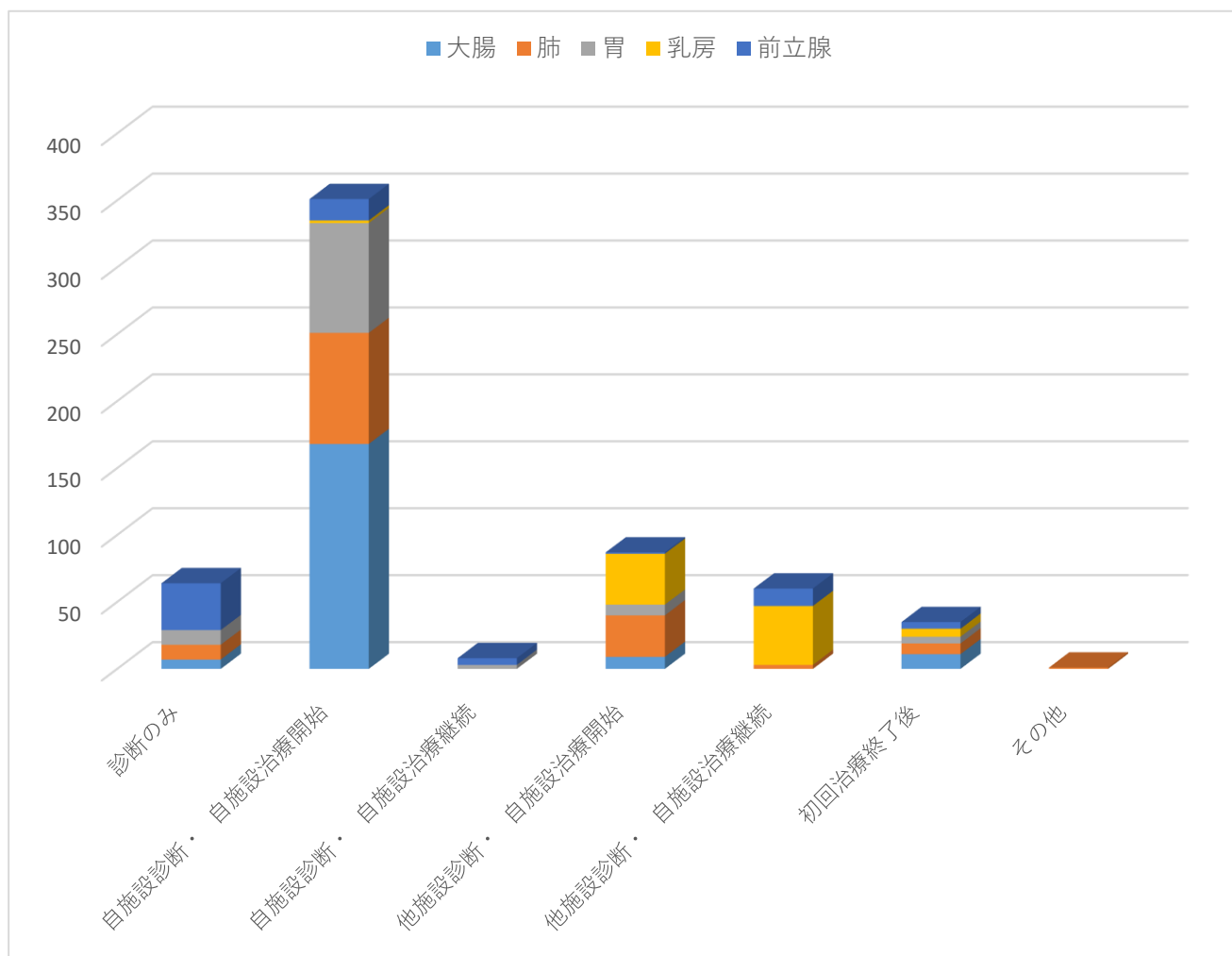
5. 部位別・症例区分別登録件数（上位5部位）

当院で登録数が多い5部位について、症例区分ごとの集計です。

当院のがん診療状況を示します。他施設には、だいでうクリニックを含みます。

最も登録数が多かったのは、当院で診断および治療を行った症例でした。

	診断のみ	自施設診断・ 自施設治療開始	自施設診断・ 自施設治療継続	他施設診断・ 自施設治療開始	他施設診断・ 自施設治療継続	初回治療 終了後	その他	合計
大腸	7	168		9		11		195
肺	11	83		31	3	8	1	137
胃	11	82	3	8		5		109
乳房		2		38	44	6		90
前立腺	35	16	5	1	13	5		75



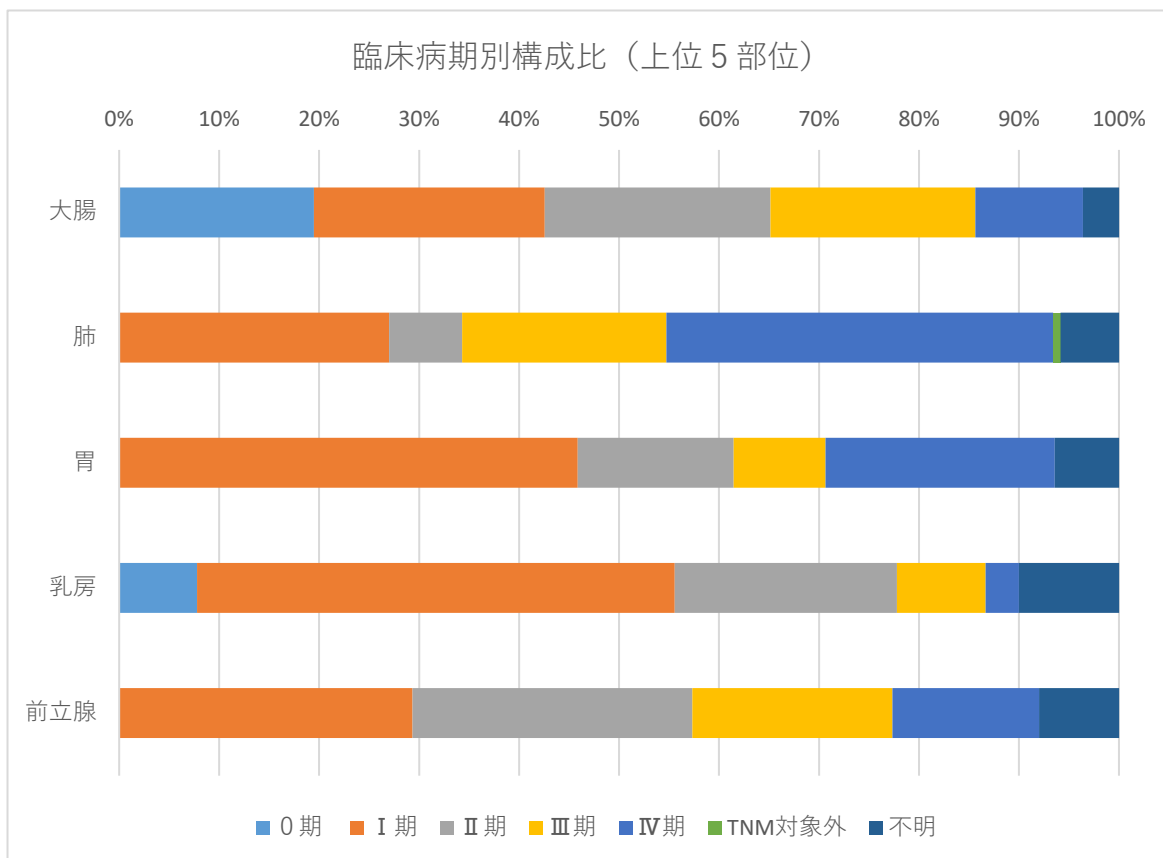
6. 部位別・臨床病期(UICC)別登録件数（上位5部位）

当院で登録数が多い5部位について、治療前のステージごとの集計です。

ステージ分類は、UICC TNM分類(第8版)に準拠したルールで分類しています。

胃癌・乳癌はⅠ期、肺癌はⅣ期の割合が多いです。

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	TNM対象外	不明	合計
大腸	38	45	44	40	21		7	195
肺		37	10	28	53	1	8	137
胃		50	17	10	25		7	109
乳房	7	43	20	8	3		9	90
前立腺		22	21	15	11		6	75



7. 部位別・初回治療法別登録件数（上位5部位）

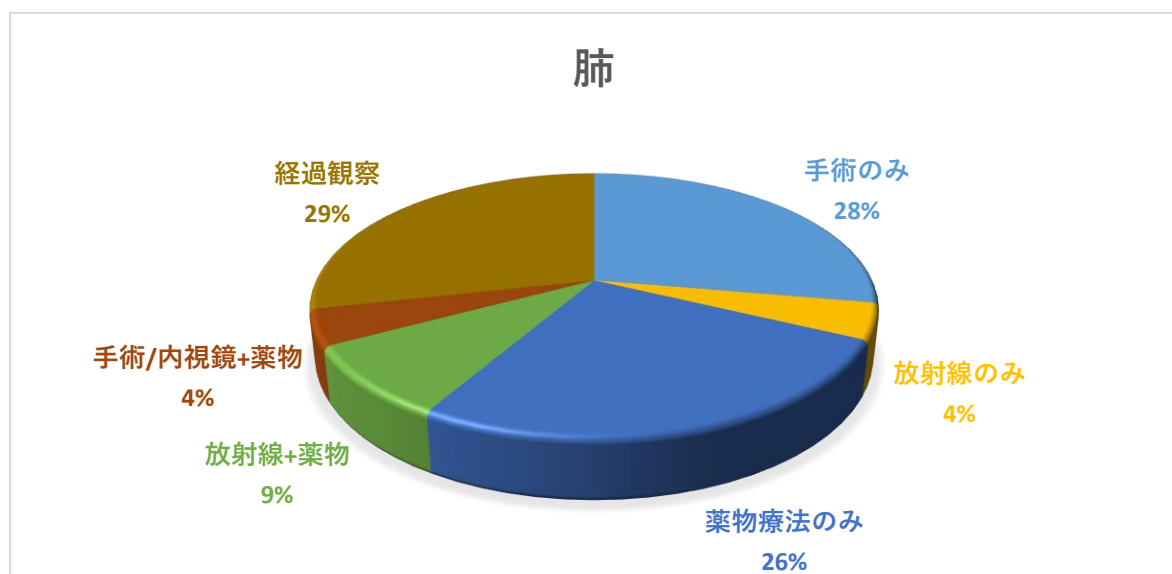
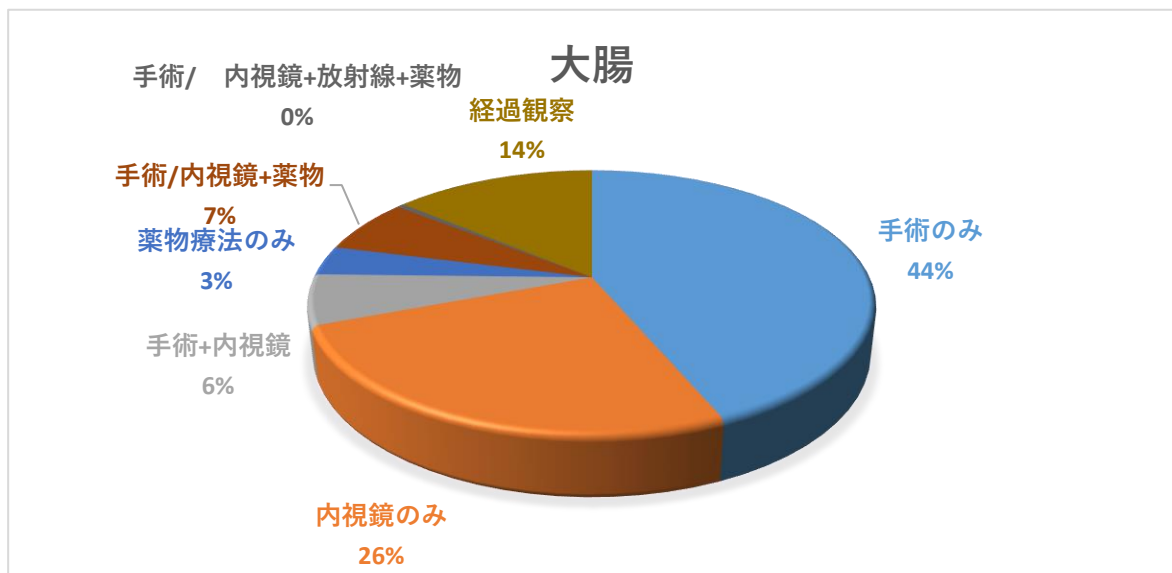
当院で登録数が多い5部位について、初回治療法ごとの集計です。

院内がん登録での初回治療とは、がんの診断後すぐに計画された一連の治療です。

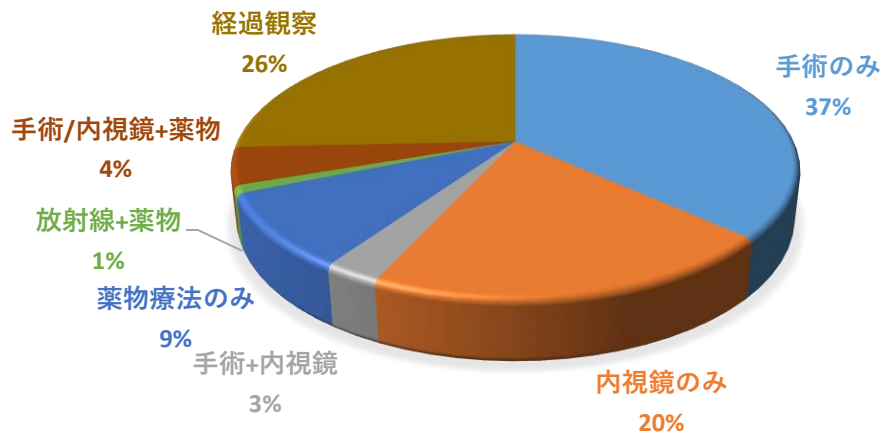
症状の進行により後に追加された治療等は含みません。

	手術のみ	内視鏡のみ	手術+内視鏡	放射線のみ	薬物療法のみ	放射線+薬物	手術/内視鏡+放射線	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+放射線+薬物	経過観察	合計
大腸	85	50	12		7			13	1	27	195
肺	38			6	36	12		6		39	137
胃	40	22	3		10	1		5		28	109
乳房	15			43	1	1	11	9	4	6	90
前立腺	15			11	8	1				40	75

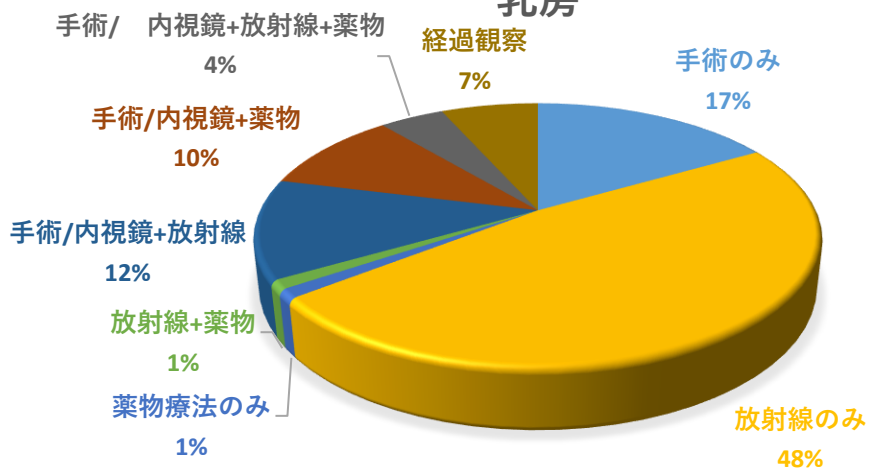
薬物療法：化学療法や内分泌療法



胃



乳房



前立腺

